

# 一般財団法人 共立国際交流奨学財団

## 令和 3 年度事業報告書

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)

### I. 財団の管理・運営

#### 寄附金の受入

株式会社共立メンテナンスからの寄附金（使途不特定、但し一部は株式会社共立メンテナンス奨学基金奨学金指定）及び法人 1 社・個人 2 名からの寄附金（現地支給奨学金指定）を受け入れました。

#### 会議の開催

##### 第 31 回理事会 (令和 3 年 6 月 3 日)

決議事項：令和 2 年度事業報告・決算報告・公益目的支出計画実施報告、  
評議員選定委員会委員の選任、評議員候補者の推薦、  
金銭消費貸借契約締結の件、第 26 回評議員会の招集  
出席者：理事 6 名、監事 2 名

##### 第 26 回評議員会 (令和 3 年 6 月 18 日)

決議事項：令和 2 年度事業報告・決算報告・公益目的支出計画実施報告、  
監事の選任（再任 1 名）、評議員候補者の推薦、  
金銭消費貸借契約締結の件  
出席者：評議員 6 名、理事 1 名

##### 第 6 回評議員選定委員会 (令和 3 年 6 月 18 日)

決議事項：評議員の選任（新任 1 名）  
出席者：評議員選定委員 5 名、理事 1 名

##### 臨時理事会（決議の省略の方法による） (令和 3 年 6 月 18 日)

決議事項：「アジア医療福祉人材育成奨学金」選考委員会委員選出

##### 第 32 回理事会 (令和 4 年 3 月 3 日)

決議事項：令和 4 年度事業計画・収支予算、令和 4 年度奨学生選考（36 名）、  
奨学規程・選考委員会運営規則・選考基準の改定、  
金銭消費貸借契約締結の件、第 27 回評議員会の招集  
出席者：理事 7 名、監事 2 名

## 第 27 回評議員会 (令和 4 年 3 月 17 日)

決議事項：令和 4 年度事業計画・収支予算、金銭消費貸借契約締結の件

出席者：評議員 5 名、理事 1 名

### 内部統制の整備

(「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第 90 条第 4 項第 5 号及び同法施行規則第 14 条に規定する体制の整備)

決定及び決議は特にありません。

## II. 奨学金支給事業 (継続事業 I)

### 留学生奨学金の支給

一般財団法人共立国際交流奨学財団奨学金【月額 10 万円・期間 2 年間】

支給人数：2020 年度生 13 名

2021 年度生 14 名 (2022 年 3 月～ 1 名辞退で 13 名)

(株)共立メンテナンス奨学基金奨学金【月額 6 万円・期間 1 年間】

支給人数：2021 年度生 24 名

現地支給奨学金【年額 1 万 5 千円】

支給人数：ベトナム 4 名、ミャンマー 4 名、カンボジア 4 名、ラオス 4 名

### 現地奨学生選考会 中止

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、各国・各地域の委託事務所・大使館及び後援団体と協議の結果、予定していた選考会は全て中止となりました。

事業名	開催予定日
奨学候補生現地（カンボジア）選考会	令和 3 年 8 月 5 日
奨学候補生現地（ベトナム）選考会	令和 3 年 8 月 7 日
奨学候補生現地（マレーシア）選考会	令和 3 年 8 月 26 日
奨学候補生現地（インドネシア）選考会	令和 3 年 8 月 28 日
奨学候補生現地（ミャンマー）選考会	令和 3 年 9 月 9 日

### 選考委員会の開催

2021 年度 10 月生アジア医療福祉人材育成奨学金選考委員会 (令和 3 年 6 月 21 日)

指定留学機関からの申請者 4 名について、審査の結果、2 名を奨学生候補者として選考しました。(在留資格認定証明書不交付のため辞退)

### 第29回選考委員会（令和4年2月25日）

奨学金対象校から推薦のあった応募者333名について、審査の結果、一般財団法人共立国際交流奨学財団奨学金15名、株式会社共立メンテナンス奨学基金奨学金20名、ヤングスチール株式会社奨学金1名の合計36名を2022年度奨学生候補者として選考しました。

## Ⅲ. 国内・外の留学生に対する生活・学習情報提供事業（継続事業2）

### 出版物の発行

財団紹介のパンフレット『一般財団法人共立国際交流奨学財団（紹介・情報案内）Vol.28』、情報誌『アジア文流 Vol.49、50』、留学生のための日本生活案内『留学生生活手帳（第10版）』、留学生のための就職情報誌『共立・桜 Vol.22』を出版し、関係機関、他財団、大学、専門学校、日本語学校及び奨学生などに配布しました。

### 就職支援

日本での就職を目指す留学生（当財団の奨学生、奨学生OBOG及び入寮生等）を対象に、企業求人や支援機関の紹介、履歴書・エントリーシート添削等の就職サポートを行い、利用者6名（就活準備生含む）中1名が内定を獲得しました。

## Ⅳ. 国際交流活動への支援（継続事業3）

### コンテスト 中止

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、各国・各地域の委託事務所・大使館及び後援団体と協議の結果、予定していたコンテストは全て中止となりました。

事業名	開催予定日
第22回「日本人学生の『アジア体験』コンテスト」	令和3年7月3日
第24回「日本体験コンテスト in 大韓民国」	令和3年7月11日
第9回「日本語体験コンテスト in プノンペン」	令和3年8月5日
第14回「日本語体験コンテスト in ホーチミン」	令和3年8月7日
第7回「日本語体験コンテスト in クアラルンプール」	令和3年8月26日
第8回「日本語体験コンテスト in ジャカルタ」	令和3年8月28日
第11回「日本語体験コンテスト in ヤンゴン」	令和3年9月9日
第9回「日本語体験コンテスト in バンコク」	令和3年9月11日
第19回「日本語体験コンテスト in 成都」	令和3年9月25日

## コンテスト記念誌の発行

これまでの国際交流活動の実績の記録として、コンテストの歴史・実績及び各年度の入賞者からのコメントを掲載した「コンテスト記念誌『夢 ～海外コンテスト事業のあゆみ～』」を発行しました。

## 研修会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、予定していた研修会6回のうち4回が中止となりました。

開催された研修会においては、留学生・日本人学生が訪問地におけるホームステイ、史跡・歴史的建造物見学、体験学習などを通して、日本の文化・歴史・自然について理解を深めました。

### 2021 年度 公立国際交流奨学財団奨学生研修会 中止

開催地：北海道 函館市

開催期間：令和3年6月11日～13日 2泊3日

参加予定者：2020年度財団奨学生13名、2021年度財団奨学生14名

内容：交流会、函館市内探索（歴史的・文化的な名所めぐり）など

### 2021 年 8 月 北海道・函館研修会 中止 ※主催団体決定

主催：一般財団法人北海道国際交流センター

開催地：北海道 函館市

### 2021 年 9 月 北海道・函館研修会

共催：一般財団法人北海道国際交流センター、一般財団法人公立国際交流奨学財団

開催地：北海道 函館市（標津町から変更）

開催期間：令和3年9月3日～7日 4泊5日

参加者：留学生17名、日本人学生1名

内容：世界文化遺産（垣ノ島遺跡）見学、カヌーエビかご漁体験、  
作物収穫体験、函館の歴史・文化探索ゲームなど

### 2021 年 9 月 沖縄県・東村研修会 中止 ※協力団体決定

協力団体：NPO 法人東村観光推進協議会

開催地：沖縄県 東村

開催期間：令和3年9月5日～10日 5泊6日

参加予定者：留学生21名、日本人学生3名

内容：ホームステイ、カヌー体験、地場産業見学、BBQ 交流会、  
世界文化遺産（首里城）見学など

2022 年 2 月 北海道・標津研修会 **中止** ※共催団体決定

共 催：一般財団法人共立国際交流奨学財団、南知床標津町観光協会

開 催 地：北海道 標津町

開催期間：令和 4 年 2 月 18 日～22 日 4 泊 5 日

参加予定者：留学生 13 名、日本人学生 2 名

内 容：サーモン科学館見学、星空観賞、スノーシュー体験、雪遊び体験、  
スキー体験、世界自然遺産（知床）クルージング体験など

2022 年 2 月 沖縄県・伊江島研修会

協力団体：一般社団法人伊江島観光協会

開 催 地：沖縄県 伊江島

開催期間：令和 4 年 2 月 27 日～3 月 4 日 5 泊 6 日

参 加 者：留学生 14 名、日本人学生 1 名

内 容：ホームステイ、世界文化遺産（座喜味城跡）見学、カヤック体験、  
コーヒー焙煎体験など

助成金の支給 **中止**

日本人学生の「国際ボランティア支援基金」

例年、専門学校・短期大学・大学・大学院に在籍する日本人学生を対象にアジアに関する「国際ボランティア」の企画を募集し、採用された企画に助成金の支給（一口 15 万円）を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により企画案募集は中止となりました。

## V. 日本語教育施設の設置及び運営

カンボジアのシェムリアップに設立した合弁会社 Hikari-Kyoritsu International School co.,Ltd において、日本語教育を実施しました。

## VI. 留学生寮の設置及び運営

留学生の生活支援を行うため、つつじヶ丘男子学生会館・相模大野学生会館の国際交流会館 2 棟の管理及び運営を、また全国 7 地域（札幌・仙台・首都圏・名古屋・大阪・京都・福岡）で「学習奨励寮」の運営を行いました。